

# やすらぎ

2月号/No. 383

平成26年2月1日発行

富山赤十字病院

TEL(076)433-2222

発行責任者 栗林弘明

編集責任者 桑間直志

## 麻酔ってどんなもの？

麻酔科 成瀬 睦子

「眠っている間に手術が終わってくれたらいいな。」手術を受ける患者さんはよくそうおっしゃいます。麻酔科医の仕事って眠らせるだけなんですか？

皆さんが夜眠っているときの睡眠と、麻酔薬による意識消失は違うのでしょうか。睡眠中に痛いことをされたら、必ず目が覚めますよね、痛いことをされなくても、皆さんは夜中に何度も寝返りを打って、体の一部にだけ体重がかからないように、自分で自分の体を守っているわけです。でも麻酔薬による意識消失は手術をするための眠りですから、痛いことをされて目が覚めては手術が出来ないことになります。痛いことをされてもわからないほど深い眠りは、呼吸が弱くなっても苦しくありませんから人工呼吸が必要です。体温が下がっても、褥瘡が出来ても自分で自分の体を守る

ことが出来ませんから、麻酔科医や手術室の看護師は皆さんが安全に手術を受けられるようにいつもそばにいて、気を配っています。患者さんは動かななくても手術の痛みや刺激で血圧が上がったり、脈が速くなったりします。こういった反射やストレスを抑えるのも麻酔の役目です。しかし、手術の刺激は一定ではないので、刺激が多いときに備えて麻酔薬を十分に投与しておく心臓や血管に対する抑制作用が出て、血圧が下がってしまいます。麻酔の深さと手術の刺激のバランスは手術によっても患者さんの年齢や状態によっても異なるのが麻酔の難しいところです。

麻酔は全身麻酔と局所麻酔に分けることができます。全身麻酔は全身に麻酔薬を投与する方法で、点滴や、吸入によって麻酔薬を投与します。局所麻酔は部分的に麻酔薬を効かせる方法で、脊髄や、

### ＋ 理 念

人道・博愛の赤十字精神にもとづく良質で安全な医療の提供

### 基 本 方 針

- 1 患者さん中心の医療を提供します
- 2 より高度な医療の実践を目指します
- 3 地域医療に貢献する病院を目指します
- 4 災害救護ならびに医療社会奉仕に努めます
- 5 次代を担う医療従事者を育成します
- 6 働きがいのある病院運営に努めます
- 7 健全経営の維持に努めます

富山赤十字病院

### ＋ 患者さんの権利

病院の「理念」・「基本方針」にもとづき患者さんが安心して医療を受けることができるよう、以下の権利を大切にします。

- 1 個人の尊厳が守られる権利
- 2 プライバシーが保障される権利
- 3 適切な情報と説明を受ける権利
- 4 自ら医療行為を選択する権利
- 5 適切で最善の医療を受ける権利

富山赤十字病院

末梢神経、皮膚や粘膜の一部に局所麻酔薬を注射して麻酔をしますから、基本的には意識は保たれます。近年は、全身麻酔に局所麻酔を併用して痛みを取ったり、局所麻酔に全身麻酔を併用して眠ってもらったり、二つの麻酔の良いところを同時に利用することが多くなりました。特に腹部や胸部の手術の後、痛みが強いと深呼吸が出来なかったり、眠れなかったりしますが、全身麻酔に硬膜外麻酔といって背中から細い管を入れて鎮痛剤を脊髄の近くに持続的に注入する方法を利用すると、術後も有効な鎮痛を得ることが出来ます。血がさらさらになる薬を使ったまま手術を受ける方には硬膜外麻酔行わないで、点滴から鎮痛剤を投与する方法をとります。

「麻酔は安全ですか。」と聞かれることがあります。麻酔が原因で死亡する方が10万人に一人いると言われていています。手術中にアナフィラキシーショックといって、薬に対して激しいアレルギー反応がでる場合があります。足の静脈に血栓が出来て肺に詰まる肺塞栓症いわゆるエコノミークラス症候群は麻酔中も術後も起きる危険があり

ます。それ以外にも、心筋梗塞や脳梗塞といった動脈硬化に関わる病気は、元気だった人に突然起きる病気ですから、麻酔中に起きることがないわけではありません。昔と比べ、麻酔薬は早く醒める良い薬剤が利用できるようになり、モニターの器械も整備されてきましたが、患者さんの年齢も高齢化しており、リスクは低くなったとは言い切れません。

手術の前には、麻酔科医による診察を受けてもらいます。今までにかかった病気、受けた手術、そのとき問題がなかったかなどのお問診、検査データのチェックと診察をして、麻酔の計画を立てます。手術中は術者が手術に集中できるように、術中の患者さんが、眠っているだけでなく痛みを感じず、ストレスから守られた状態にあるよう、ずっと傍にいて監視しています。手術の後も、痛みの状態、呼吸や循環に問題がないか、主治医と一緒に治療にあたっています。麻酔科外来は麻酔科医とゆっくり話をするチャンスです。いろいろ質問をしてみてください。



日本赤十字社

富山赤十字病院

## 母乳育児支援の方針

私たちはユニセフ/WHOの「母乳育児成功のための10か条」に基づき支援を行います。

- 1 私たちは、母乳育児を大切に考え、病院スタッフ全員に周知できるように努めます。
- 2 私たちは、お母さんが楽しく母乳育児できるような支援を目指し、技術習得に努めます。
- 3 私たちは、妊娠期から母乳育児を知っていただくために、外来保健指導室や安産教室を活用して情報提供します。
- 4 私たちは、母子の早期接触として出産直後にカンガルーケアを行い早期授乳開始に努めます。
- 5 私たちは、母乳分泌を促進し維持できる方法をお母さんに伝えます。
- 6 私たちは、赤ちゃんにとって医学的に必要ないかぎり糖水や人工乳は使用しません。
- 7 私たちは、お母さんと赤ちゃんが終日一緒にいられるように母子同室を実施します。
- 8 私たちは、赤ちゃんが欲しがる時にいつでも母乳をあげられるように支援します。
- 9 私たちは、母乳育児の赤ちゃんに人工乳首やおしゃぶりを与えません。
- 10 私たちは、お母さんが退院後「母乳外来」や「赤ちゃん健診」を活用し母乳育児を継続していくための支援をします。

## ☆認定実務実習指導薬剤師ってご存知ですか？

平成18年度から、薬剤師養成のための薬学教育が4年制から6年制に見直され、実務実習が大幅に延長され、22週間となりました。当院も薬学生実務実習受け入れ施設として認定を受け、これまで23名の実習生を受け入れました。現在4名の薬剤師が認定実務実習指導薬剤師を取得し、指導にあたっています。

### ◇どのような実習を行っているの？

学生に対しては臨床に関わる実践的能力を向上させるために見学型ではなく、参加型の実習を提供しなければなりません。しかし、病院は患者さんに直接的に医療を提供する場であり、患者さんや医療従事者の安全を確保しなければなりません。学生は、実務実習開始前の十分な事前学習の後、病院・薬局実習を行っています。



#### <実習の例>

- 薬の調剤
- 服薬指導
- チーム医療への参加
- 医薬品情報の収集・整理・活用

### ◇患者さんへのお願い

学生が患者さんに直接薬の説明を行うことがあると思いますが、必ず薬剤師が同行し、患者さんまたは家族に了承を得てから行います。不十分な点は薬剤師が補足いたしますのでご安心ください。もし、不明な点などありましたらスタッフに申し出てください。皆様のご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。



### 敷地内全面禁煙についてのお願い

当院では、患者さんの受動喫煙を防止し健康増進をはかるため、敷地内を全面禁煙とさせていただきます。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

病院長

### 携帯電話の使用についてのお願い

携帯電話の使用禁止区域では電源をお切りくださいますようお願いいたします。

なお、使用可能区域においても他の方々の迷惑にならないようご協力をお願いいたします。



## 2・3月健康教室等のお知らせ

患者さん、ご家族の方、お気軽にご利用ください。【お問い合わせ】電話 (076) 433-2222 医療社会事業部 (内線 2322)

名称	内容	実施日 <small>※祭日</small>	時間	場所	担当	申込窓口	
やすらぎの会	ミニレクチャー 痛みについて	2月19日(水)	14:00 ～15:30	3階講義室	医師 がん相談スタッフ	申込不要	
	ミニレクチャー 社会福祉制度について	3月19日(水)	14:00 ～15:30	3階講義室			
ライラックの会	血液内科疾患 患者・家族・医療スタッフの会	2月12日(水)	14:00 ～15:00	9階西病棟説明室	9階西スタッフ	申込不要	
糖尿病指導コース	食事療法	毎週火曜日	14:00 ～15:30	3階討議室	管理栄養士	外来通院の方は 内科外来 入院中の方は 病棟看護師	
	病気・生活の話	毎週水曜日	14:00 ～15:30	3階討議室	高田裕之医師		
	口腔衛生について (「病気・生活の話」と一緒に)	2月5日(水) 3月5日(水)	14:00 ～14:30	3階討議室	歯科衛生士		
	薬の話	毎週木曜日	14:00 ～14:30	9階西病棟説明室	薬剤師		
	糖尿病の検査	毎週金曜日	14:00 ～14:30	3階討議室	検査技師		
	運動の話と実技 (実技は主治医の許可を受けてください)	毎週金曜日	14:30 ～15:00	3階リハビリ室	理学療法士		
食事指導コース	昼食会	2月27日(水) 3月27日(水)	11:30 ～12:30	看護専門学校2階 調理室	管理栄養士	主治医	
	腎臓病教室 (慢性腎不全の食事療法)	2月20日(水) 3月20日(水)	14:00 ～15:00	3階討議室	管理栄養士		
禁煙教室	禁煙についての相談と講義		2月7日(金) 2月21日(金) 3月7日(金)	15:00 ～15:30	6階東病棟説明室	医師 保健師	申込不要
	1コース	マタニテイライ Part1 ～イマージュしよからだの中を1～	2月7日(金) 3月7日(金)			・おなかの中の赤ちゃん・妊婦体操 ・妊娠中の体	
	2コース	マタニテイライ Part2 ～自分と向き合ってみよう!～	2月14日(金) 3月14日(金)	14:00 ～15:30	3階講義室	医師 助産師 歯科衛生士	産婦人科外来
	3コース	楽しく学ぼう!いいお産	2月21日(金) 3月はお休みします			・お産に向けての準備 ・お産のリハーサル(お産の経過・呼吸法・補助動作)	
赤ちゃんのここにご飯	4コース	おっぱいのひ・み・つ	2月28日(金) 3月28日(金)			・おっぱい生活のすすめ・授乳と育児	
	食育教室 (ホームページ栄養課をご覧ください)		2月13日(水) 3月13日(水)	10:00 ～11:00	看護専門学校3階	栄養士	メール申込
のびのびサークル	母乳育児期間中の母子のつどい (ホームページをご覧ください)		2月27日(水) 3月27日(水)	10:00 ～11:30	看護専門学校3階	助産師	申込不要